



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年8月2日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
外国人活躍・共生社会推進課	多文化共生係	亀山真利子	内線 2561 直通 058-272-1483 FAX 058-278-2562

企業向け「やさしい日本語」研修を開催しました

県では、株式会社バローホールディングスと包括連携協定を結び、地域の様々な課題の解決に向け、それぞれが有する資源を有効に活用した協働による事業を推進し、地域の活性化及び県民サービスの向上等を図っています。

このたび、その一環として、外国人従業員を雇用するバロー北欧倶楽部ベーカリー工場の関係者を対象とし、外国人とのコミュニケーションに役立つ「やさしい日本語」研修を実施しましたので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和6年7月25日（木） 15：30～16：00
- 2 会 場 中部フーズ株式会社 明和工場（多治見市明和町 3-1-198）
※株式会社バローホールディングス子会社
- 3 参加者 工場関係者 10名
- 4 内 容 「言葉の壁の乗り越え方 ーやさしい日本語ー」

講師：岐阜県日本語教育総括コーディネーター あんどう いくみ 安藤 郁美 氏

5 その他

<参加者からの感想>

- ・明和工場では、従業員135名のうち外国人従業員を37名雇用している。研修で学んだことを現場に落とし込み、外国人従業員が仕事をしやすく過ごしやすい環境を作るとともに、最終的には企業全体のレベルアップにつながることを期待し、取り組んでいきたい。
- ・海外からの従業員に対し、どうやったら寄り添ってあげられるかを考えさせられた。
- ・日本語でも理解しやすく話す工夫を、少しの努力でできる事が理解できた。

（やさしい日本語とは）

普段の日本語を外国人が理解しやすいように言い換えたもの。多言語対応に加え、多くの日本人が「やさしい日本語」のスキルを身に付けることは、外国人を受け入れる日本人側の意識改革を促すとともに、地域での交流や災害時の対応がしやすくなり、結果として地域活性化に結び付くことも期待されている。

研修会の様子

